

## 令和3年度「震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業」

震災と復興に関する地域課題探究学習を通して、福島における震災、復興、そして未来について、自分の考えを持ち、自分の言葉で語ることのできる高校生（「高校生語り部」）を育成する。

この学びの過程で、生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するとともに、県内外の高校生等との交流を通して、震災に関わる風化防止、風評払拭につなげる。

### ○ 実践校（27校）

橘	福島明成	保原（定時制）	本宮	安積	あさか開成	湖南	
須賀川桐陽	長沼	岩瀬農業	光南	白河	石川	船引	小野
会津学鳳	川口	磐城	磐城農業	遠野	ふたば未来学園	相馬	
相馬東	原町	相馬農業	小高産業技術	新地			

### ○ 実践校の取組内容

- 1 各校において震災や復興に関する地域課題探究学習を行う。
- 2 実践校の代表生徒による交流会にて、震災や復興に関する地域課題探究学習の成果を共有する。
- 3 県内外・海外の高校生等に対し、震災や復興に関する地域課題探究学習の成果を発信する。